

絹谷幸二

色彩とイメージの旅

画家、文化功労者の絹谷幸二さんの約半世紀にわたる創作活動を紹介する展覧会「絹谷幸二 色彩とイメージの旅」が21日、京都市左京区の京都国立近代美術館で開催する。初期の代表作から京都の風景をテーマにした最新作、立体作品や楽福などを含む約120点を展示。色鮮やかで、今も変化した経ける絹谷芸術の魅力が詰まっている。【神桂子】

「アンジェラと雲い空」1976年、東京国立近代美術館蔵



和魂洋才 具象絵画の頂点

絹谷幸二の44年、芸術人生は、その時代を駆け抜けて、現代にまで続く。その代表作は、和魂洋才の具象絵画。その中でも、1976年の『アンジェラと雲い空』は、その代表作の頂点と評される。この作品は、絹谷幸二の代表作の中でも、最も代表的な作品の一つである。この作品は、絹谷幸二の代表作の中でも、最も代表的な作品の一つである。この作品は、絹谷幸二の代表作の中でも、最も代表的な作品の一つである。



絹谷幸二の44年、芸術人生は、その時代を駆け抜けて、現代にまで続く。その代表作は、和魂洋才の具象絵画。その中でも、1976年の『アンジェラと雲い空』は、その代表作の頂点と評される。この作品は、絹谷幸二の代表作の中でも、最も代表的な作品の一つである。この作品は、絹谷幸二の代表作の中でも、最も代表的な作品の一つである。この作品は、絹谷幸二の代表作の中でも、最も代表的な作品の一つである。

あくなき挑戦者

あすから京都国立近代美術館で



▲「大壁」1960年、東京国立近代美術館蔵

▲「アンジェラと雲い空」1976年、東京国立近代美術館蔵

▲「大壁」1960年、東京国立近代美術館蔵

▲「アンジェラと雲い空」1976年、東京国立近代美術館蔵

▲「大壁」1960年、東京国立近代美術館蔵

▲「アンジェラと雲い空」1976年、東京国立近代美術館蔵

▲「大壁」1960年、東京国立近代美術館蔵

▲「アンジェラと雲い空」1976年、東京国立近代美術館蔵

▲「大壁」1960年、東京国立近代美術館蔵

▲「アンジェラと雲い空」1976年、東京国立近代美術館蔵

▲「大壁」1960年、東京国立近代美術館蔵

▲「アンジェラと雲い空」1976年、東京国立近代美術館蔵

▲「大壁」1960年、東京国立近代美術館蔵

▲「アンジェラと雲い空」1976年、東京国立近代美術館蔵

▲「大壁」1960年、東京国立近代美術館蔵

▲「アンジェラと雲い空」1976年、東京国立近代美術館蔵

▲「大壁」1960年、東京国立近代美術館蔵

▲「アンジェラと雲い空」1976年、東京国立近代美術館蔵

▲「大壁」1960年、東京国立近代美術館蔵

▲「アンジェラと雲い空」1976年、東京国立近代美術館蔵

▲「大壁」1960年、東京国立近代美術館蔵

▲「アンジェラと雲い空」1976年、東京国立近代美術館蔵

▲「大壁」1960年、東京国立近代美術館蔵

▲「アンジェラと雲い空」1976年、東京国立近代美術館蔵

▲「大壁」1960年、東京国立近代美術館蔵

▲「アンジェラと雲い空」1976年、東京国立近代美術館蔵

▲「大壁」1960年、東京国立近代美術館蔵

▲「アンジェラと雲い空」1976年、東京国立近代美術館蔵

▲「大壁」1960年、東京国立近代美術館蔵

▲「アンジェラと雲い空」1976年、東京国立近代美術館蔵

▲「大壁」1960年、東京国立近代美術館蔵

▲「アンジェラと雲い空」1976年、東京国立近代美術館蔵

▲「大壁」1960年、東京国立近代美術館蔵

▲「アンジェラと雲い空」1976年、東京国立近代美術館蔵

▲「大壁」1960年、東京国立近代美術館蔵

▲「アンジェラと雲い空」1976年、東京国立近代美術館蔵

▲「大壁」1960年、東京国立近代美術館蔵

▲「アンジェラと雲い空」1976年、東京国立近代美術館蔵

▲「大壁」1960年、東京国立近代美術館蔵

▲「アンジェラと雲い空」1976年、東京国立近代美術館蔵

▲「大壁」1960年、東京国立近代美術館蔵

▲「アンジェラと雲い空」1976年、東京国立近代美術館蔵

▲「大壁」1960年、東京国立近代美術館蔵

▲「アンジェラと雲い空」1976年、東京国立近代美術館蔵

▲「大壁」1960年、東京国立近代美術館蔵

▲「アンジェラと雲い空」1976年、東京国立近代美術館蔵

▲「大壁」1960年、東京国立近代美術館蔵

▲「アンジェラと雲い空」1976年、東京国立近代美術館蔵

▲「大壁」1960年、東京国立近代美術館蔵

▲「アンジェラと雲い空」1976年、東京国立近代美術館蔵

▲「大壁」1960年、東京国立近代美術館蔵

▲「アンジェラと雲い空」1976年、東京国立近代美術館蔵

▲「大壁」1960年、東京国立近代美術館蔵

▲「アンジェラと雲い空」1976年、東京国立近代美術館蔵

特別展示

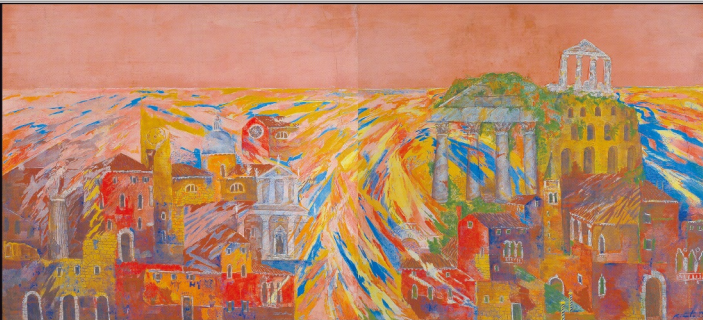
アレスコの傑作 『光ふる街』初公開

開催期間 8月16日(水)～11月27日(月)まで
絹谷幸二 天空美術館にて

京都国立近代美術館との共同企画として、企画展「絹谷幸二 色彩とイメージの旅」との2館セット券を1,900円(通常2,400円)で10月15日まで販売いたします。

世界初! 絵の中に飛び込む
大迫力の3D映像体験ができる
最新型ミュージアム

SEKISUI HOUSE Presents **Kinukuni**
絹谷幸二 天空美術館
Koji Kinukuni Tenku Art Museum



積木ハウスが大阪に新しい芸術文化の拠点を拓きます。

絹谷幸二 天空美術館 〒531-0076 大阪府北区大淀中1-1-30 梅田スカイビル タワーエント27階

- 観覧時間: 10:00～18:00、全曜日・休日は10:00～20:00(入館は閉館の30分前まで)
- 休館日: 火曜日(ただし、祝日の場合は開館し、翌平日が休館) 12月30日～1月3日、表示募入期間
- 入館料: 一般1000円、大学・高校・中学生600円、小学生以下無料、団体・障がい者割引あり
- お問い合わせ: TEL. 06-6440-3760 (観覧料無料)



絹谷幸二 天空美術館